

国立研究開発法人国立がん研究センター理事会（平成 27 年度第 5 回）議事録

日 時 平成 27 年 8 月 28 日（金）10：00～11：45
場 所 国立研究開発法人国立がん研究センター 第 1 会議室
出席者 堀田知光理事長 児玉安司理事 松本洋一郎理事 南砂理事 門田守人理事
小野高史監事 長崎武彦監事

議事概要

I. 理事会（平成 27 年度第 4 回）議事録の確認

- ・資料のとおり了承された。
- ・議事録署名人を松本洋一郎理事と長崎武彦監事をお願いした。

II. 報告事項

1. 医療法に基づく臨床研究中核病院について

- ・医療法に基づく臨床研究中核病院として 8 月 7 日付で中央病院が承認されたこと。
また、東病院は 8 月 26 日にサイトビジットが行われ、9 月の社会保障審議会医療分科会において審議される予定となっているとの報告がなされた。

2. 都道府県がん診療連携協議会及び全がん協から提案の手渡し実施について

- ・前回報告した都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会及び全国がん（成人病）協議会から厚生労働省への提案書について、健康局長、保険局長へ提出したことが報告された。

3. がん診療連携拠点病院院内がん登録 2007 年症例の 5 年生存率の公表について

- ・がん診療拠点病院が実施している院内がん登録の 2007 年データによる 5 年生存率を都道府県別のデータにまとめ、プレス発表する予定であるとの報告がなされた。
- ・国民の関心が高いテーマであり、丁寧に公表して頂けるようお願いする。また、公表されたデータは一人歩きする面もあり、かつメディアによってポイントの置き方が違うこともある。誤解が生じないように注意が必要との意見があった。

4. 中央病院消化管内視鏡科と富士フィルム株式会社の共同研究「ブラジル国における次世代がん検診センター設立プロジェクト」について

- ・経済産業省が行う補助事業により富士フィルム株式会社が行う「ブラジル国における次世代がん検診センター設立プロジェクト」に共同研究として参加しており、ブラジル国に当センター内視鏡科医師を派遣し内視鏡検査の調査・トレーニングを行うとの報告がなされた。

5. 広報実績について

- ・7 月 25 日から 8 月 21 日までの間にあったプレスリリース、取材申込み等について報告がなされた。

6. 平成26年度及び第1期中期目標期間の業務実績評価について
 - ・平成26年度及び第1期中期目標期間の業務実績評価について資料に基づき報告がなされた。
7. サイバーセキュリティ対策推進会議議長からの指示に対する対応(案)について
 - ・サイバーセキュリティ対策推進会議議長からの指示に対する対応(案)について資料に基づき報告がなされた。
 - ・サイバー攻撃は受けたときの被害が大きいことから、ルールの遵守、初期対応に加え職員の理解、危機意識を啓発する必要がある。特に、一般の職員まで攻撃を受けたときの対応方法を周知すべきであるとの意見がだされた。
 - ・サイバー攻撃が避けることができないのであれば、減災を考えるべき。
 - ・職員教育に加え机上演習なども計画してはどうか。
 - ・職員への周知方法として簡潔なフロー図を作成し医療安全ポケットマニュアルに掲載するなど工夫することとする。
8. 障害者差別解消法について
 - ・障害者差別解消法に基づく障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領(案)を作成したのでホームページによりパブリックコメントを募るとの報告がなされた。
9. 平成28年度国立がん研究センター運営費交付金等の概算要求について
 - ・平成28年度国立がん研究センター運営費交付金等の概算要求案について、資料に基づき報告がなされた。
10. 平成27年7月分月次決算について
 - ・平成27年7月分月次決算、病院指標等及び組織別平成27年度第一四半期の決算状況について報告がなされた。
 - ・今年度になって収支差が改善される傾向であるが、一時的なものか要因分析が必要との意見が出された。